

## 閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：令和元年8月30日（金） 16：36～16：44

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：安倍晋三 内閣総理大臣

麻生太郎 国務大臣（副総理，財務大臣，内閣府特命担当大臣）

石田真敏 国務大臣（総務大臣，内閣府特命担当大臣）

山下貴司 国務大臣（法務大臣）

河野太郎 国務大臣（外務大臣）

柴山昌彦 国務大臣（文部科学大臣）

根本匠 国務大臣（厚生労働大臣，内閣府特命担当大臣）

吉川貴盛 国務大臣（農林水産大臣）

世耕弘成 国務大臣（経済産業大臣，内閣府特命担当大臣）

原田義昭 国務大臣（環境大臣，内閣府特命担当大臣）

岩屋毅 国務大臣（防衛大臣）

菅義偉 国務大臣（内閣官房長官）

渡辺博道 国務大臣（復興大臣）

山本順三 国務大臣（国家公安委員会委員長，内閣府特命担当大臣）

宮腰光寛 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

平井卓也 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

茂木敏充 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

片山さつき 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

鈴木俊一 国務大臣（東京オリンピック・パラリンピック担当大臣）

欠席者：石井啓一 国務大臣（国土交通大臣）

陪席者：西村康稔 内閣官房副長官

野上浩太郎 内閣官房副長官

杉田和博 内閣官房副長官

横畠裕介 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

○一般案件 3件

○人事 4件

○配布 1件

いずれも、案件表のとおり、決定等となった。

議事内容：

○菅国務大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、野上副長官から御説明申し上げます。

○野上内閣官房副長官：一般案件について、申し上げます。まず、予備費の使用について、御決定をお願いいたします。本件は、今般の前線に伴う大雨による被災地域において、避難生活の安心を確保するため、応急的に必要な物資の緊急支援に必要な経費として、約4億円を一般会計予備費から使用するものであります。

次に、「日米地位協定」第2条に基づく、米軍使用施設・区域の共同使用等について、御決定をお願いいたします。今回の案件は、2019年レッドブル・エアレース千葉大会における小型航空機の臨時離発着場として使用するため、千葉県木更津市の「木更津飛行場」の一部土地等を共同使用するもの等、計4件であります。

次に、信・解任状に認証を仰ぐことについて、御決定をお願いいたします。本件は、「アイルランド国」駐箚特命全権大使の異動に伴い、交付すべき信任状及び解任状であります。

次に、人事案件について、申し上げます。まず、元読売新聞グループ本社代表取締役会長白石興二郎外8名を特命全権大使等に任命し、スイス国駐箚等を命ずること及びウズベキスタン国駐箚大使伊藤伸彰を願いに依り免ずること、特命全権大使三好真理のアイルランド国駐箚を免ずること等を承認し、同大使に国際テロ対策・組織犯罪対策協力のための日本政府代表を命ずること等外2件について、それぞれ御決定をお願いいたします。

次に、元中国電力株式会社社長高須司登を従三位に叙し、旭日大綬章を授けるもの外171名の叙位又は叙勲について、御決定をお願いいたします。

次に、配布資料といたしまして、「労働力調査報告」があります。本件につきましては、後程、総務大臣及び、関連して厚生労働大臣から御発言があります。

○菅国務大臣：次に、大臣発言がございます。まず、総務大臣。

○石田国務大臣：本日、労働力調査結果を公表いたしました。その主なポイントは、次のとおりです。7月の就業者数は男女計で6,731万人と、1年前に比べ71万人の増加、完全失業者数は156万人と、1年前に比べ16万人の減少となりました。季節調整値で前月からの増減をみると、就業者数は15万人の増加、完全失業者数は7万人の減少となりました。完全失業率は2.2%と、前月に比べ0.1ポイントの低下となり、平成4年10月以来、26年9か月ぶりの低い水準となりました。また、15歳から64歳の就業率は77.9%と、本年6月と並び、比較可能な昭和43年以降で過去最高となるなど、雇用情勢は着実に改善しています。

○菅国務大臣：次に、厚生労働大臣。

○根本国務大臣：令和元年7月の有効求人倍率は、季節調整値で1.59倍と、前月を0.02ポイント下回りました。また、正社員有効求人倍率は1.14倍と、前月を0.01ポイント下回りました。

求人・求職の動向や、総務大臣から報告のありました労働力調査の結果をみます

と、現在の雇用情勢は、着実に改善が進む中、求人が求職を大幅に上回って推移しています。

現在取り組んでいる雇用対策に加え、令和2年度概算要求に必要な事項を盛り込むなど、今後とも、働き方改革の実現に向けた取組等を着実に推進していきます。

○菅国務大臣：次に、平井大臣。

○平井国務大臣：日本学術会議が共同主催する国際会議について、御説明いたします。

日本学術会議においては、学術の振興と科学的諸問題の解決促進等が期待される国際会議を、学術研究団体と共同して毎年開催しております。

令和2年度については、「2020年炭素材料国際会議」を始め、7件の国際会議を全国5都市で開催することといたしたく、御了解をお願いいたします。

○菅国務大臣：これをもちまして、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

なお、海外出張された農林水産大臣及び環境大臣の帰朝報告は、お手元の資料のとおりです。

御発言はございますか。

○河野国務大臣：横浜で行われておりましたTICAD（アフリカ開発会議）は、無事に終了いたしました。多くの閣僚の皆様にご協力、また御出席をいただきまして、ありがとうございました。

○安倍内閣総理大臣：皆様にご協力いただきまして、立派な横浜宣言になったと思いますし、また、多くの企業、ビジネスマンにも参加をいただき、6年前と比べても数倍の規模となりました。まだ、私には明日も会談が10予定されていますが、ありがとうございました。

○菅国務大臣：ほかに御発言はございますか。

無いようですので、以上をもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

## 閣 議 案 件

〔令和元年〕  
〔8月30日〕 (金)

## ◎一般案件

- 資料あり ○ 令和元年度一般会計予備費使用について (決定)  
(財務省)
- 〃 ○ 「日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び  
安全保障条約第6条に基づく施設及び区域並びに  
日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定」  
第2条に基づく施設及び区域の共同使用及び追加  
提供について (決定) (防衛省)
- 資料なし ☆ アイルランド国駐箚特命全権大使北野 充に交付  
すべき信任状及び前任特命全権大使三好真理の解  
任状につき認証を仰ぐことについて (決定)  
(外務省)

## ◎人 事

- 資料あり ○ 白石興二郎外 8 名を特命全権大使等に任命し，特  
命全権大使伊藤伸彰を願に依り免ずることについ  
て (決定)
- 〃 ○ 各府省幹部職員の任免につき，内閣の承認を得る  
ことについて (決定)
- 〃 ☆ 特命全権大使三好真理外 1 名に国際テロ対策・組  
織犯罪対策協力のための日本政府代表を，特命全  
権大使堀之内秀久外 1 名に化学兵器禁止機関に対  
する日本政府代表を命免し，財務省大臣官房審議  
官有泉 秀に国際農業開発基金総務会総務代理た  
る日本政府代表代理を命ずることについて  
(決定)
- 〃 ○ 高須司登外 1 7 1 名の叙位又は叙勲について  
(決定)

## ◎配 布

- ☆ 労働力調査報告 (総務省)

〔○署名あり ☆署名なし〕